

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。】

農林水産省
令和6年1月19日
15時00分現在

令和6年能登半島地震に係る農林水産関係の被害・対応状況

農林水産関係の被害及び対応状況を報告します。

1 農林水産関係の被害

<農作物等の被害情報>

- ・長野県において、農地2か所、農業用施設3か所の被害
- ・石川県において、畜産農家で断水43件、施設損壊43件（損壊に伴う家畜被害3件）、道路損傷22件（うち農場への出入り不可4件（停電・断水の可能性あり））、県施設（農業試験場及び畜産試験場）のガラス破損・堆肥舎の一部破損・一部地盤陥没、放牧場の施設で一部破損、畜産センターで断水・施設一部破損・土砂流出、食肉センターで一部損傷・地盤陥没（作業に支障なく1月8日から屠畜開始）、北部家畜保健衛生所・北部家畜保健衛生所能登駐在で施設一部損壊・断水等、緑化センターで施設一部損壊、農地44か所、農業用施設347か所の被害
- ・新潟県において、いちごの果実損傷・栽培棚からの落下による損傷・栽培棚の落下、ハウス液状化・栽培棚の崩れによるチューリップの廃棄、ハウス液状化による小松菜の廃棄、パイプハウス16棟で被害、チューリップ栽培棚の崩れ、わさび園の受水槽ポンプ配管破損（復旧済み）、ぶどうのフリーズドライ加工施設で基礎のひび割れ等、鶏舎の集卵配送ラインの破損等（復旧済み）、農作業場129棟で被害、ポンプ小屋が液状化による沈下、採卵鶏の飼料タンクの破損、養豚場で浄化槽の排水処理管破損、カントリーエレベーター8か所で雨どいの落下・オイルサービスタンクの損傷・シャッターの破損等、JA米倉庫（ラック倉庫含む）等18か所で、外壁ひび割れ・ラック破損・ガラス破損等、JA集出荷・JA選果場の4か所で、床・外壁ひび割れ等、JA育苗施設3か所でシャッターの歪み等、JAその他施設5か所で水道管・内壁損傷等、農業法人所有のライスセンターの糀タンクの破損等、農業法人所有の米倉庫等で床の隆起、JA米倉庫23棟で荷崩れ・一部破袋、農業法人の米・大豆倉庫3棟で荷崩れ・一部破袋、乾燥調製施設で米搬送パイプ損傷（復旧済み）、農地14か所、農業用施設等203か所の被害

- ・富山県において、高設イチゴベンチ転倒・地面隆起、鶏舎の敷地内斜面崩落、格納庫(鶏卵保管場所)地盤沈下、農作業上ガラス破損、豚舎の基礎損傷、豚舎床の損傷、豚舎の天井梁に亀裂等、カントリーエレベーター10か所で施設基礎ズレ等、ライスター・ミナルでラック倉庫内部に被害、育苗センター2か所で外壁・内壁亀裂・オーバースライダーの損傷等、青果物センター施設で基礎ズレ、くん炭施設でもみがら搬送ダクト亀裂、堆肥舎2か所で駐車場法面土砂崩れ・機械破損等、大豆共同乾燥施設で瓦落下・施設内壁崩落・昇降機変形、はとむぎ焙煎施設で焙煎機ガス管ズレ、農業用倉庫28施設で外壁亀裂等、食肉流通施設で路面地盤沈下・亀裂・配管・側溝損傷・屋根板落下、農地53か所、農業用施設等226か所の被害
- ・福井県において、園芸用パイプハウス28棟でハウスの歪み、養鷄施設の給水設備でポンプの故障、JA精米施設で一部破損、JAカントリーエレベーターで施設一部破損、JAハウスで施設一部破損、農地11か所、農業用施設43か所の被害
- ・岐阜県において、農地2か所、農業用施設1か所の被害

＜林野関係の被害情報＞

- ・長野県において、特用林産施設等30箇所の被害
- ・石川県において、近畿中国森林管理局のヘリ調査を実施し、珠洲市、輪島市及び能登町等で多数の山腹崩壊・地すべりを確認(被害状況確認中)、現在、林地荒廃29箇所、治山施設12箇所、林道施設等143箇所、木材加工流通施設14箇所、特用林産施設等18箇所の被害
- ・新潟県において、林地荒廃1箇所、林道施設等6箇所、木材加工流通施設1箇所、特用林産施設等29箇所の被害
- ・富山県において、林地荒廃2箇所、林道施設等23箇所、木材加工流通施設5箇所、特用林産施設等7箇所の被害

＜水産関係の被害情報＞

- ・石川県において、漁船の転覆、沈没146隻以上、座礁16隻以上、流出10隻以上の他、漁船18隻が新潟県の沿岸に漂着、水産総合センターの配管の破損等の被害、58漁港で防波堤、岸壁、臨港道路の損傷等(輪島市から珠洲市の外浦海域の漁港では、地盤隆起により、海底が露出)の被害、漁業集落排水施設13か所で損傷等、水産業共同利用施設(荷さばき所等)26か所で損傷等、漁業用施設29か所で損傷等の被害
- ・新潟県において、漁港内で漁船16隻が横転、破損等、保管中の漁網の流出、大型定置網のアンカーロープの切断、陸上水槽の稚ナマコの流出、液状化による漁協事務所の傾き等、3漁港で臨港道路の破損等の被害、水産業共同利用施設(荷さばき所等)4か所で液状化等の被害
- ・富山県において、漁船の沈没3隻、破損5隻、大型及び小型定置網44か所の破損又は流出等、サケ稚魚飼育池の配管の損傷及びサケ稚魚の斃死等、10漁港で岸壁、護岸の沈下、臨港道路の破損等の被害、1漁港海岸で離岸堤損傷の被害、水産業共同利用施設(給油施設等)11か所で傾きや損傷等の被害
- ・福井県において、漁船1隻のプロペラ破損の被害

2 ため池・ダム等の被害情報

(1) 防災重点農業用ため池

- 点検対象の防災重点農業ため池は 2,069 か所
- 富山県 8 か所、石川県 113 か所で堤体に損傷を確認（損傷箇所の保護、ため池の水位低下を実施中）

県	点検対象	点検済み	異常なし	異常あり	備 考
山形県	1	1	1	-	
福島県	2	2	2	-	
長野県	30	30	30	-	
新潟県	414	414	414	-	
富山県	437	437	429	8	
石川県	1,131	973	860	113	
福井県	16	16	16	-	
岐阜県	29	29	29	-	
滋賀県	6	6	6	-	
大阪府	2	2	2	-	
兵庫県	1	1	1	-	
合 計	2,069	1,911	1,790	121	

(2) ダム

- 点検対象の農業ダムは 56 か所（国造ダム：18 か所、補助ダム 38 か所）
- 石川県の国造ダム 1 か所の目視点検において、堤体天端のアスファルト舗装にひび割れを確認、ブルーシートによるひび割れ部分の保護を行い、ダムの水位低下を実施中、また、同県の別の国造ダム 1 か所で目視点検において、堤体天端と取付道路との間に段差を確認。ダムの水位低下を実施中
- 石川県の補助ダム 1 か所の目視点検において、堤体天端のアスファルト舗装に軽微なひび割れを確認、ブルーシートによるひび割れ箇所の保護等を実施中
- 富山県の補助ダム 1 か所の目視点検でダム下流部に濁り水が見られ、現在、詳細点検の結果、異状がないことを確認

〈国造ダム〉

県	点検対象	点検済み	異常なし	異常あり
福島県	2	2	2	0
新潟県	9	9	9	0
富山県	4	4	4	0
石川県	3	3	1	2
合 計	18	18	16	2

<補助ダム>

県	点検対象	点検済み		
			異常なし	異常あり
福島県	4	4	4	0
長野県	1	1	1	0
新潟県	13	13	13	0
富山県	5	5	4	1
石川県	8	8	7	1
福井県	4	4	4	0
岐阜県	3	3	3	0
合 計	38	38	36	2

(3) 農村生活環境施設

○農業集落排水施設

- ・新潟県 11 施設で管路等に被害があったが、いずれも復旧済み又は機能に支障なく稼働中
- ・富山県の 4 施設で管路等に被害があるが、いずれも機能に支障なく稼働中
- ・石川県の 36 施設で管路等に被害があり、うち 32 施設は機能に支障なく稼働中 (MAFF-SAT による調査実施)

県	点検対象	点検済み			備 考
			被害なし	被害あり	
長野県	26	26	26	0	
新潟県	131	131	120	11	
富山県	142	133	129	4	汚水処理場 142 施設点検済み 管路 133 施設点検済み
石川県	156	72	36	36	汚水処理場 131 施設点検済み 管路 72 施設点検済み
福井県	1	1	1	0	
岐阜県	36	36	36	0	
合 計	492	399	348	51	

○営農飲雜用水施設

- ・新潟県の2施設で管路に被害があったが復旧済み
- ・石川県の8施設で管路等に被害があり、うち1施設は復旧済み(MAFF-SATによる調査実施)

県	点検対象	点検済み			備 考
			被害なし	被害あり	
長野県	5	5	5	0	
新潟県	59	59	57	2	
富山県	8	8	8	0	
石川県	34	31	23	8	
福井県	2	2	2	0	
岐阜県	15	15	15	0	
合計	123	120	110	10	

3 卸売市場の被害情報

〈石川県〉

- ・七尾市公設地方卸売市場（青果・水産物）において、断水・一部の地盤陥没等。青果は1月6日から一部営業再開。水産物は施設被害が大きく、県漁協が他市場への出荷を調整（1月6日時点）
- ・金沢市中央卸売市場において、卸売場、低温貯蔵庫の天井材が一部落下（1月3日撤去済み）。仲卸売場の給水管破損による漏水及び停電（1月4日復旧済み）。1月5日に初市を開催。青果は入荷量が減ったが地震の影響なし。水産物は石川県産取扱いほぼなし（1月5日時点）
- ・金沢市公設花き地方卸売市場において、壁剥離・業務影響なし。1月5日に初市を開催（1月6日時点）
- ・株式会社金沢花市場地方卸売市場において、施設内のエアコンの落下や床への亀裂があったが、業務への影響なし。1月5日に初市を開催（1月6日時点）

〈富山県〉

- ・高岡市地方卸売市場において、青果事務所・水産物事務所の天井・窓ガラス・壁等一部破損。業務支障なし。氷見産水産物入荷なし。1月5日に初市を開催（1月5日時点）
- ・とやま市漁業協同組合四方地方卸売市場において、市場周辺が一部隆起・駐車場に一部亀裂・水道管一部破裂（修復済み）・場内に段差（1月9日）。1月5日に初市開催（1月10日時点）
- ・新湊漁協地方卸売市場において、周辺の道路はアスファルトがめくれ通行に支障。断水で製氷できないことから、1月4日・5日休市、1月6日に初市を開催（1月6日時点）
- ・魚津漁協魚津地方卸売市場において、周辺地に液状化がみられるが駐車場は確保可能。1月4日に初市を開催（1月5日時点）

<新潟県>

- ・新潟市中央卸売市場において、施設に異常・被害なし。1月5日に初市を開催。能登方面へ注文する水産物を他県産に切り替えて対応（1月5日時点）
- ・地方卸売市場のうち水産市場において、冷蔵庫荷崩れ（柏崎市）、冷凍庫荷崩れ（上越市）、荷捌き所の配管亀裂（佐渡市）があるものの、いずれも市場機能に影響なし（1月5日時点）

4 食品産業の被害情報

<石川県>

- ・醤油工場1か所（輪島市）で建物全壊、1か所（能登町）で建物一部崩壊及び工場敷地断裂、2か所（志賀町、宝達清水町）で壁崩落、3か所（七尾市2、金沢市1）で倉庫一部崩壊（1月10日時点）
- ・味噌工場の全壊3社（輪島市2、珠洲市）、一部損壊4社（輪島市、能登町、羽咋市、穴水町）、室全壊1社（七尾市）のほか、3社（能登町、七尾市、加賀市）において一部の設備に被害（1月16日時点）
- ・菓子5工場（輪島市3、珠洲市2）で建物全壊、菓子団体支部のうち2支部（能登・穴水）は全く連絡取れず、2支部（珠洲・輪島）は一部連絡取れず、4支部（能登・鹿島・羽咋・七尾）で電話不通、停電、断水とともに建物のひび、設備・機械の損傷が発生（1月11日時点）
- ・コーヒー1社において、本社（金沢市）及び工場（白山市）で一部商品の落下、支店（七尾市）で商品落下のほか、電話回線不通、断水の影響で支店機能停止（1月12日時点）

<富山県>

- ・醤油工場2か所（いずれも氷見市）で地盤の損壊、1か所（高岡市）でタンク内への異物混入による内容物の廃棄及び木樽の破損による商品の一部消失（1月10日時点）

<新潟県>

- ・醤油工場9か所（上越市）で壁の亀裂発生、屋根の一部落下、設備の損壊、桶からの醤油流出、原料の荷崩れ、商品の一部廃棄等、2か所（新潟市）で設備の損壊、原料流出等（1月10日時点）

5 食料支援の対応状況

- ・「食料・物資支援チーム」を設置（1月1日（月）17時36分）
- ・被災地の要望を踏まえ、業界団体を通じた調達要請の結果、パン、パックごはん、即席めん及び粉ミルクについて、食品企業から輸送拠点への発送を開始（1月2日（火））
- ・1月2日から18日までの間に約206万点の飲食料及び9,036kgの無洗米等を広域物資輸送拠点に供給、関係省庁と連携して被災地へ順次配達

・外食事業者の協力を得て、キッチンカーを利用して、温かい食事の無償提供を開始(牛丼1月11日～20日、うどん1月18日～24日(七尾市)、牛丼1月13日及び14日(輪島市)、牛丼1月16日及び17日(珠洲市))

令和6年1月18日現在

品 目		累計数量
食 料	パン	196,000 食
	パックごはん	70,000 食
	即席めん(ラーメン、うどん、そば)	218,480 食
	アルファ化米(五目ごはん、ドライカレー、チャーハン等)	251,280 食
	レトルト食品(カレー、魚煮物、おかゆ等)	121,202 食
	スープ春雨	36,000 食
	カップ入り味噌汁、フリーズドライ味噌汁	35,280 食
	コーンポタージュスープ等	10,779 食
	カップお汁粉	4,000 食
	ココア粉末	8,000 点
	缶詰(牛めし、魚の煮付け、フルーツ等)	272,232 缶
	煮豆	4,920 食
	介護食品	12,888 食
	ベビーフード	3,660 食
	栄養補助食品(ゼリー)	17,208 食
	ビスケット(子ども用小袋入商品等)	36,200 食
	菓子	26,880 食
	加熱式災害食(カレー、牛丼等)	3,600 缶
飲 料	(小計)	1,328,609 食(缶)
	無洗米	9,000kg
	アルファ化米粉	36kg
	(小計)	9,036kg
	ミネラルウォーター	417,369 本
	機能性飲料	229,996 本
乳児用ミルク	野菜ジュース	55,296 本
	茶	14,976 本
	L L(ロングライフ)牛乳	3,024 本
	(小計)	720,661 本
	粉ミルク	648 点
	液体ミルク	6,820 点
	(小計)	7,468 点

注1) ミネラルウォーターと機能性飲料の本数は、本/500mlとして換算

注2) アルファ化米のうちのドライカレー、チャーハン、レトルト食品、介護食品及びベビーフードについては、アレルギー対応食を含む

<北陸農政局による食料支援の対応状況>

- ・北陸農政局が農政局非常時優先業務等の実施に必要な備蓄食料（水 500ml×パットボトル 480 本、2l×パットボトル 180 本、アルファ化米 650 食、梅干し 480 粒）を供出（1月5日）、水産庁と連携し被災地向け輸送（1月6日）
- ・北陸農政局が農政局非常時優先業務等の実施に必要な備蓄食料（水 500ml×パットボトル 120 本、アルファ化米 500 食、梅干し 150 粒）を供出、被災地に向け輸送（1月12日）

6 農林水産省の対応

(1) 職員派遣 (MAFF-SAT)

令和6年1月19日 15:00 現在

	1月19日の予定	延べ人数	備 考
農林水産省(現地対策本部要員)	2人	34人・日	石川県
農村振興局	5人	63人・日	石川県、富山県
東北農政局	12人	141人・日	山形県、石川県、富山県
関東農政局	9人	82人・日	石川県、富山県
北陸農政局	48人	552人・日	新潟県、富山県、石川県、福井県
東海農政局	7人	64人・日	石川県
近畿農政局	6人	76人・日	石川県
中国四国農政局	7人	68人・日	石川県、富山県
九州農政局	4人	32人・日	石川県
林野庁	4人	47人・日	石川県
水産庁	2人	29人・日	石川県、富山県、新潟県
関東森林管理局	0人	3人・日	新潟県
中部森林管理局	0人	7人・日	富山県
近畿中国森林管理局	3人	34人・日	石川県
計	109人	1,232人・日	

<関係団体からの協力状況>

団体名	協力・支援の内容
全国土地改良事業団体連合会	・各都道府県土連に対して、被災地域への技術者の応援派遣などの積極的な支援を依頼済み
石川県土地改良事業団体連合会	・MAFF-SATと連携し、農業集落排水施設を点検 ・被災ため池に石川県土連所有の簡易排水施設を設置
富山県土地改良事業団体連合会	・MAFF-SATと連携し、農業用水路(パイプライン)の被害状況の現地調査を実施(1月15日～)
地域環境資源センター (JARUS)	・MAFF-SATと連携し、農業集落排水施設、営農飲雜用水施設を点検
三重県伊賀市等2市町	・三重県伊賀市及び和歌山県日高川町が、MAFF-SAT及びJARUSと連携し、農業集落排水施設を点検

農研機構農村工学研究部門	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県の補助ダム（1か所）の安全性評価のための現地調査を実施（1月10日） ・石川県の国造ダム（2か所）の安全性評価のための現地調査を予定（1月18～19日） ・国営水見地区の農業用水路（パイプライン）の現地調査を予定（1月22日）
農業農村工学会	<ul style="list-style-type: none"> ・大学教員2名が、農道橋の被災状況の現地調査を実施（1月17日）
水資源機構	<ul style="list-style-type: none"> ・MAFF-SATと連携し、ため池緊急点検を実施（1月13日～）
北陸農業土木事業協会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協会会員企業が、MAFF-SATと連携し、ため池緊急点検を実施（1月15日～）
北陸土地改良建設協会	<ul style="list-style-type: none"> ・建設協会会員企業が、MAFF-SATと連携し、被災ため池のブルーシート張りを実施（1月17日～）
（一社）日本林野測量協会	<ul style="list-style-type: none"> ・1月2日航空機により被災箇所の撮影、3日から写真を提供
（一社）日本林業土木連合協会	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地近隣の林業土木協会が、現地で不足している土木資材（ブルーシート、大型土嚢等）を石川県庁に運搬・提供
石川県森林土木協会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本林業土木連合協会から提供されたブルーシートにより、亀裂が確認された斜面の応急対策を実施
9都県及び（一社）水産土木建設技術センター	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県、宮城県、福島県、東京都、福井県、静岡県、三重県、福岡県、熊本県及び関係団体の職員が、MAFF-SATと連携し、漁港施設の被災状況の把握調査を支援（1月14日～19日：延べ87人・日）

（2）各部局における取組状況

<本省>

- ・大臣官房地方課災害総合対策室に農林水産省情報連絡室を設置（1月1日（月）16時11分）
- ・農林水産省災害対策本部へ改組（1月1日（月）17時30分）
- ・大臣より迅速な被害状況の把握、応急対策と早期の復旧に向けた対策の実施等を指示（1月1日（月）17時33分）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（1月1日（月）21時30分）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第2回）を開催（1月2日（火）10時00分）
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第3回）を開催（1月3日（水）10時45分）
- ・MAFF-SAT（現地対策本部要員）を派遣（石川県2名（1月3日～19日））
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部（第4回）を開催（1月4日（木）10時45分）
- ・農村振興局はMAFF-SAT（被災状況調査）を派遣（石川県に7名（うち1名は1月4日～18日、うち2名は1月8日～18日、うち1名は1月12日～18日、うち3名は1月17日）、富山県に1名（1月8日～18日））

- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第5回)を開催
(1月5日(金)11時00分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第6回)を開催
(1月6日(土)10時45分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第7回)を開催
(1月7日(日)14時45分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第8回)を開催
(1月8日(月)14時45分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第9回)を開催
(1月9日(火)11時00分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第10回)を開催
(1月11日(木)10時45分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第11回)を開催
(1月12日(金)10時50分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第12回)を開催
(1月16日(火)10時45分)
- ・農林水産省緊急自然災害対策本部(第13回)を開催
(1月18日(木)17時15分)
- ・消費・安全局が家畜保健衛生所の状況を確認(1月2日(火))のほか、
(公社)日本獣医師会等より獣医療の提供状況について情報を収集(日本獣医師会では対策本部を立ち上げ、犬猫等の一時預かりのほか、避難所等への獣医師の派遣などを予定)
- ・消費・安全局が農薬の製造・流通に係る関係団体に情報収集を実施(1月1日(月)、現時点(1月19日(金)13時00分時点)では、富山県下で農薬関連製造場の施設の一部損傷の報告が2件、新潟県下で保管品の一部損傷の報告が2件)
- ・消費・安全局が動物用医薬品の製造・流通に係る関係団体に情報収集を実施(1月1日(月))、現時点(1月7日0時時点)では、富山県下で動物用医薬品の製造所の施設の一部損傷の報告が1件
- ・消費・安全局が、避難所における食中毒防止のため、X(旧Twitter)で情報提供(1月11日、16日)及び専用のウェブページを開設(1月12日)
- ・林野庁が各森林管理局及び各地方自治体の関係部局に対し、連絡体制を確認(1月1日(月))
- ・林野庁はMAFF-SATを派遣(石川県に1名(1月3日~8日、10日~14日、16日~))
- ・林野庁はMAFF-SATを派遣(石川県に2名(1月9日、15日))
- ・林野庁はMAFF-SAT(技術支援)を派遣(石川県に4名(うち2名は1月9日~10日、うち1名は1月9日~12日、うち1名は1月9日~13日))
- ・林野庁はMAFF-SAT(山地災害緊急支援チーム)を派遣(石川県に3名(1月15日~19日))
- ・水産庁が第1回災害情報連絡会議を開催(1月1日(月)17時38分)(被害状況の迅速な把握に向けた体制整備等を指示)、以後、隨時開催
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣(石川県に2名(1月5日))
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣(石川県に1名(1月6日~9日))

- ・水産庁は、漁業取締船「はやと」を活用し、地元漁業者の協力を得て、珠洲市蛸島漁港に支援物資を輸送（1月7日到着）
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に2名（1月10日））
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に2名、富山県に1名（1月11日））
- ・水産庁は、漁業取締船「おおくに」を活用し、地元漁業者の協力を得て、珠洲市蛸島漁港に支援物資を輸送（1月11日到着）
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に2名、富山県に1名（1月12日））
- ・水産庁は、漁業取締船「白萩丸」を活用し、地元漁業者の協力を得て、珠洲市蛸島漁港に支援物資を輸送（1月13日到着）
- ・水産庁は、漁業取締船「白嶺丸」及び「おおくに」を活用し、地元漁業者の協力を得て、珠洲市蛸島漁港に支援物資を輸送（1月14日到着）
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に3名、新潟県に1名（1月15日～17日））
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に2名（1月18日））
- ・水産庁はMAFF-SATを派遣（石川県に2名（1月19日））

＜地方農政局等＞

- ・東北農政局はMAFF-SAT（リエゾン）を派遣（山形県に1名（1月1日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査）を派遣（北陸農政局に1名（1月3日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査）を派遣（北陸農政局に3名（1月4日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査）を派遣（石川県4名（1月5日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（ため池点検）を派遣（富山県1名（1月5日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査）を派遣（北陸農政局に5名（1月6日～8日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査、災害復旧支援）を派遣（北陸農政局に8名（1月9日～10日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査、災害復旧支援）を派遣（北陸農政局に10名（1月11日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査、災害復旧支援）を派遣（北陸農政局に11名（1月12日～17日））
- ・東北農政局はMAFF-SAT（被災状況調査、災害復旧支援）を派遣（北陸農政局に12名（1月18日～19日））
- ・関東農政局はMAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（石川県に1名、富山県に1名（1月4日））
- ・関東農政局はMAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（石川県に2名（1月5日～6日））
- ・関東農政局は災害応急用ポンプを北陸農政局に輸送（1月6日）
- ・関東農政局はMAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に2名（1月7日～8日））
- ・関東農政局はMAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に1名、石川県に1名（1月9日））
- ・関東農政局はMAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に2名（1月10日））

- ・関東農政局は MAFF-SAT（現地対策本部要員）を派遣（石川県に 1 名 1 月 10 日～19 日）
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（石川県に 2 名（1 月 11 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 1 名、石川県に 5 名（1 月 12 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 5 名、石川県に 1 名（1 月 13 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 2 名、石川県に 3 名、富山県に 1 名（1 月 14 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 1 名、石川県に 2 名、富山県に 2 名（1 月 15 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 3 名、石川県に 3 名、富山県に 2 名（1 月 16 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 4 名、石川県に 3 名、富山県に 1 名（1 月 17 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 3 名、石川県に 3 名、富山県に 2 名（1 月 18 日））
- ・関東農政局は MAFF-SAT（被災状況調査等）を派遣（北陸農政局に 4 人、石川県に 4 名（1 月 19 日））
- ・北陸農政局災害対策本部を設置（1 月 1 日 16 時 10 分）
- ・北陸農政局災害対策本部会議（第 1 回）を開催（1 月 1 日 17 時 20 分）
- ・北陸農政局が各県との連絡体制を確認、各県に被害状況報告を依頼
- ・北陸農政局災害対策本部会議（第 2 回）を開催（1 月 1 日 21 時 30 分）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（石川県に 3 名（1 月 2 日））
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（現地対策本部要員）を派遣（石川県に 3 名 1 月 2 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣（石川県内に 11 名 1 月 2 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（新潟県に 1 名（1 月 2 日））
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（富山県に 1 名（1 月 2 日））
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（福井県に 2 名（1 月 2 日））
- ・北陸農政局災害対策本部会議（第 3 回）を開催（1 月 2 日 14 時 30 分）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（石川県に 4 名 1 月 3 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（現地対策本部要員）を派遣（石川県に 4 名 1 月 3 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣（石川県に 19 名（1 月 3 日））
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（富山県に 1 名（1 月 3 日））
- ・北陸農政局災害対策本部会議（第 4 回）を開催（1 月 3 日 15 時 30 分）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（リエゾン）を派遣（石川県に 1 名 1 月 4 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT（現地対策本部要員）を派遣（石川県に 4 名 1 月 4 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣（石川県内に 12 名 1 月 4 日）
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣（富山県に 3 名 1 月 4 日）
- ・北陸農政局災害対策本部会議（第 5 回）を開催（1 月 4 日 13 時 30 分）

- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に4名 1月5日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名 1月5日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(食料支援)を派遣(石川県に8名 1月5日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に31名 1月5日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に1名 1月5日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第6回)を開催(1月5日 13時30分)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に3名 1月6日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(食料支援)を派遣(石川県に7名 1月6日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に4名 1月6日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に13名 1月6日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第7回)を開催(1月6日 13時30分)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第8回)を開催(1月7日 01時08分)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に4名 1月7日)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に3名 1月7日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に2名 1月7日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第9回)を開催(1月7日 15時45分)。
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に4名 1月8日)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に4名 1月8日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に1名 1月8日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第10回)を開催(1月8日 15時45分)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に4名 1月9日)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に1名 1月9日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に7名 1月9日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第11回)を開催(1月9日 13時30分)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名 1月10日)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に1名 1月10日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に5名 1月10日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に6名 1月10日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第12回)を開催(1月10日 14時00分)
- ・ 北陸農政局は消費者団体(ほくりく「食」と「農」の消費者ネット構成員30団体)に対し、消費者団体事務局の被害状況及び今後の食料支援、炊き出し等の支援活動予定を聴取(1月10日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名 1月11日)
- ・ 北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名 1月11日)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に14名 1月11日)
- ・ 北陸農政局災害対策本部会議(第13回)を開催(1月11日 13時30分)
- ・ 北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名 1月12日)

- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月12日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(食料支援)を派遣(石川県に4名1月12日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に19名1月12日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第14回)を開催(1月12日13時30分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月13日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月13日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(食料支援)を派遣(石川県に8名1月13日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に21名1月13日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第15回)を開催(1月13日13時30分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月14日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月14日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に1名1月14日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に20名1月14日)
- ・北陸農政局長が被災地現地調査(金沢市・内灘町等)(4名1月14日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第16回)を開催(1月14日13時30分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月15日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月15日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(新潟県内に2名1月15日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に15名1月15日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に23名1月15日)
- ・北陸農政局長が被災地現地調査(氷見市等)(4名1月15日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第17回)を開催(1月15日15時30分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月16日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月16日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(新潟県内に7名1月16日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に15名1月16日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に10名1月16日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(福井県内に1名1月16日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第18回)を開催(1月16日13時15分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月17日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月17日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(新潟県内に4名1月17日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に15名1月17日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に43名1月17日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第19回)を開催(1月17日13時15分)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣(石川県に2名1月18日)
- ・北陸農政局 MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月18日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(富山県内に20名1月18日)
- ・北陸農政局は MAFF-SAT を派遣(石川県内に36名1月18日)

- ・北陸農政局災害対策本部会議(第20回)を開催(1月18日13時15分)
- ・北陸農政局はMAFF-SAT(現地対策本部要員)を派遣予定(石川県に2名1月19日)
- ・北陸農政局MAFF-SAT(リエゾン)を派遣予定(石川県に2名1月19日)
- ・北陸農政局はMAFF-SATを派遣予定(富山県内に17名1月19日)
- ・北陸農政局はMAFF-SATを派遣予定(石川県内に27名1月19日)
- ・北陸農政局災害対策本部会議(第21回)を開催(1月19日13時15分)
- ・東海農政局災害対策連絡会議を設置及び開催(第1回)(1月1日17時30分)
- ・東海農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(北陸農政局に2名(1月4日~10日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(災害応急用ポンプ車輸送)を派遣(北陸農政局に3名(1月4日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(石川県内に1名(1月4日~19日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(ため池点検等)を派遣(北陸農政局に1名(1月12日~21日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(ため池点検等)を派遣(北陸農政局に2名(1月12日~26日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(ため池点検等)を派遣(北陸農政局に1名(1月16日~26日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(被災状況調査(畜産関係))を派遣(北陸農政局に1名(1月17日~23日))
- ・東海農政局はMAFF-SAT(営農飲雜・集落排水施設調査等)を派遣(北陸農政局に1名(1月19日~2月5日))
- ・近畿農政局はMAFF-SAT(災害応急用ポンプ車輸送)を派遣(北陸農政局に4名(1月4日))
- ・近畿農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(石川県内に1名(1月4日~15日))
- ・近畿農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(石川県内に1名(1月4日~18日))
- ・近畿農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(北陸農政局に1名(1月8日~18日))
- ・近畿農政局はMAFF-SAT(被災状況調査)を派遣(北陸農政局に4名(1月12日~18日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検)を派遣(石川県1名(1月4日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検)を派遣(富山県1名(1月5日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検)を派遣(石川県1名(1月6日~7日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検等)を派遣(北陸農政局2名(1月8日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検・リエゾン)を派遣(石川県2名(1月9日~11日))
- ・中国四国農政局はMAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(石川県6名(1月11日))

- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(北陸農政局2名、石川県5名(1月12日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(北陸農政局6名、石川県1名(1月13日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(北陸農政局2名、石川県5名(1月14日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(北陸農政局1名、石川県6名(1月15日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣(石川県6名、富山県1名(1月16日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣予定(北陸農政局3名、石川県3名、富山県1名(1月17日～18日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣予定(北陸農政局1名、石川県6名(1月19日))
- ・中国四国農政局は MAFF-SAT(ため池点検等・リエゾン)を派遣予定(北陸農政局1名、石川県5名(1月20日～1月21日))
- ・九州農政局は MAFF-SAT(ため池点検等)を派遣(北陸農政局に4名(1月11日～24日))
- ・農研機構は富山県に職員1名を派遣、被災ダムの現地調査(1月10日)
- ・(一社)地域環境資源センター(JARUS)は石川県に職員1名を派遣、営農飲雜・集落排水施設の調査(1月5～7日)
- ・水資源機構は石川県に職員9名を派遣、被災ため池の現地調査(うち2名(1月13日～15日、1月17日)、うち1名(1月14日～16日)、うち2名(1月14日～18日)、うち1名(1月17日～18日)、うち3名(1月18日))

<森林管理局>

- ・東北森林管理局災害情報連絡室を設置(1月1日16時30分)
- ・関東森林管理局災害対策本部を設置(1月1日16時55分)
- ・関東森林管理局災害対策本部会議を第1回・1月1日、第2回・1月2日、第3回・1月4日、第4回・1月9日に開催
- ・関東森林管理局は MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(新潟県に1名(1月4日))
- ・関東森林管理局はヘリによる上空からの調査を実施(新潟県内、新潟県職員同乗)(1月5日)
- ・中部森林管理局災害対策本部を設置(1月1日16時55分)
- ・中部森林管理局災害対策本部会議を第1回・1月1日、第2回・1月3日、第3回・1月4日、第4回・1月5日、第5回・1月11日、第6回・1月18日に開催
- ・中部森林管理局は MAFF-SAT(リエゾン)を派遣(富山県3名(1月2日))
- ・中部森林管理局はヘリによる上空からの調査を実施(富山県内、富山県職員同乗)(1月5日)
- ・近畿中国森林管理局災害対策本部を設置(1月1日16時15分)

- ・近畿中国森林管理局災害対策本部会議を第1回・1月1日、第2回・1月2日、第3回・1月4日、第4回・1月5日、第5回・1月9日、第6回・1月11日、第7回・1月12日、第8回・1月17日に開催
- ・近畿中国森林管理局はヘリによる上空からの調査を実施(石川県能登半島までの飛行を実施)(1月2日)
- ・近畿中国森林管理局はMAFF-SAT(リエゾン)を派遣(石川県に2名1月2日、2名1月5日、1名1月6日~8日、1名1月13日~14日)
- ・近畿中国森林管理局はMAFF-SATを派遣(石川県に2名1月9日、3名1月11日~12日)
- ・近畿中国森林管理局はMAFF-SAT(山地災害緊急支援チーム)を派遣(石川県に3名1月15日~19日)

(3) 地方公共団体等に関する情報提供

<令和6年1月2日（火）>

- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「令和6年能登半島地震に伴う災害に対する金融上の措置について」を通知

<令和6年1月3日（水）>

- ・消費・安全局が消費者庁及び厚生労働省と連携し、被災地への食料供給が円滑になされるよう、「令和6年能登半島地震を受けた食品表示法に基づく食品表示基準の運用について」を各都道府県等宛てに通知
- ・経営局が金融機関等に対し「令和6年能登半島地震による被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通等について」を通知
- ・水産庁が関係道府県等に対し「令和6年能登半島地震による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について」、「令和6年能登半島地震による災害に対する金融上の措置について」「令和6年能登半島地震による被害漁業者等に対する資金の円滑な融通及び既往債務の償還猶予等について」を通知
- ・畜産局が飼料関係団体等に対し「令和6年能登半島地震により経営への影響を受ける畜産経営者に対する飼料代金の支払猶予について」を通知

<令和6年1月4日（木）>

- ・経営局が各都道府県及び農業共済団体へ「令和6年能登半島地震による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払及び収入保険に係るつなぎ融資の実施等について」を通知
- ・経営局が新潟県、富山県、石川県、福井県及び全国農業共済組合連合会へ「令和6年能登半島地震に伴う農業保険の対応について」を通知
- ・農産局が、避難所等への炊き出し用に新規需要米や加工用米の使用を特例として認める「令和6年能登半島地震に係る新規需要米・加工用米の特例について」を北陸農政局へ通知
- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「令和6年能登半島地震による被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通及び既往債務の償還猶予等について（依頼）」を通知
- ・畜産局が北陸農政局に対し「令和6年能登半島地震発生に伴う家畜の飼養管理及び停電対応等について」を通知

- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「令和6年能登半島地震発生に伴う家畜の飼養管理及び停電対応等について」を通知

＜令和6年1月5日（金）＞

- ・経営局及び水産庁が内閣府、金融庁、財務省、厚生労働省及び中小企業庁と連携し、関係金融機関等に対し「令和6年能登半島地震に関する事業者等への資金繰り支援の徹底等について」を通知
- ・経営局が日本政策金融公庫に対し「被災農林漁業者等の既往債務の負担軽減に係る対応について」を通知
- ・農村振興局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「地震等による災害時の応急措置・復旧に係る農業振興地域制度及び農地転用許可制度の取扱いの周知について」を通知

＜令和6年1月9日（火）＞

- ・農産局が、米等の保管倉庫におけるはい崩れ等による破袋の発生に関して「地震により破袋した米等の詰替えに係る農産物検査証明の取扱いについて」を各農政局へ通知
- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「災害時の復旧作業における多面的機能支払い交付金の取扱い等について」とする事務連絡を発出
- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「災害時の復旧作業における中山間地域等直接支払交付金の取扱いについて」とする事務連絡を発出

＜令和6年1月11日（木）＞

- ・北陸農政局が新潟県、富山県、石川県及び福井県へ「地震により破袋した米等の詰替えに係る農産物検査証明の取扱いについて」を通知

＜令和6年1月12日（金）＞

- ・畜産局が配合飼料価格安定制度の基金団体等に対し「令和6年能登半島地震に伴い経営への影響を受ける畜産農家に対する、配合飼料価格安定制度に係る通常補填基金の積立の猶予等について」を通知
- ・経営局が各都道府県及び農協系統団体に対し「犯罪による収益の移転防止に関する法律施行規則の一部改正を踏まえた対応について」を通知し、被災者の本人確認軽減を周知